

学校生活の心得と生活指導

本校では「個性を伸ばし、社会に貢献する人を育てる」という教育目標を達成するため、「品格と規律ある自由」を目指し、生活指導では、「着めて・認めて・励ます」指導、「言って・聞かせて・待つ」指導を基本に据えています。

以下に示す学校生活の心得を進んで実践し、規範意識や基本的な生活習慣を確立するとともに、友との絆を深めながら、折り目正しい自主性と自律性に富んだ豊かな人間性を培っていきましょう。武蔵丘高校は、皆さんの成長を心から応援し支えていきます。

1 学校生活の規範

- (1) 遅刻はしない。余裕を持った登校をする。
- (2) 服装は標準服、またはそれに準じた端正なものを着用する。なお、儀式的な行事や校外行事の際には、標準服を着用する。
- (3) 頭髮加工（染色、脱色等）、装飾品（ピアス、イヤリング、ネックレス等）、化粧は禁止する。

2 登校

- (1) 通学時には、交通ルール・マナーを厳守し、事故にあわないように細心の注意をする。
- (2) 校内機械警備のため、生徒登校は7時40分以降とする。
- (3) 8時25分までに登校する。
- (4) 登校後は、授業終了まで外出禁止。ただし、止むを得ない事情があるときは、担任の外出許可証を得て外出することができる。
- (5) バイク登校は禁止とする。（下校後の再登校の際も禁止）

3 下校

- (1) 下校時間（17時）を守り、無駄な時間を過ごさない。
下校時間の延長は、担任・顧問の付き添いに限り、18時までとする。
- (2) 帰宅時間が遅くなる時は、必ず家庭に連絡をする。

4 自転車通学

- (1) 自転車通学をする者は、「自転車登録」をし、登校に使用する自転車に指定のステッカーを貼る。
- (2) 自転車の法律と安全ルールを守る。

- 二人乗り・並走の禁止
- 携帯電話・イヤホンを使用しながらの運転禁止
- 傘さし運転は禁止。レインコートを着用すること。
※レインコート類の所有確認後、自転車通学を認める。
- 交差点での信号順守と一時停止と安全確認

5 学校生活

- (1) 挨拶を心がける。礼儀正しく、親切に。
- (2) 始業前の授業準備・始業と同時の着席を心がける。
- (3) 予習・復習を怠らず、毎日の授業に積極的に取り組む。
- (4) 生徒会活動・委員会活動・部活動等の特別活動にも積極的に参加する。
1年生は全員部活動に入る。
- (5) 学校の美化に努める。公共物を大事にする。
- (6) 常に言葉遣いに留意し、品位と節度ある生活態度を身につけること。校内外を問わず、生徒間、先生並びに来客に対して礼儀正しくふるまうこと。
- (7) 欠席・遅刻・早退の場合には、生徒手帳を使って必ず担任に届け出ること。
なお欠席・遅刻については、事前に保護者から担任に電話連絡してもらうこと。
- (8) 授業中・試験中は携帯電話を鞆の中にしまうこと。（※持ち込まない。）

6 家庭その他

- (1) 家庭における学習の習慣を身につけるようにする。
- (2) 原則としてアルバイトは禁止。（必要な時には、学級担任と相談する）
- (3) 無用な外出、または無断外泊はしない。
- (4) 飲酒・喫煙・薬物は絶対にしていない。
- (5) バイクについては、免許を取らない、買わない、乗らないようにする。
- (6) 健全でお互いの人格を認め合う。しつかりした友情関係を作る。

東京都立武蔵丘高等学校 SNS 利用におけるルール

- 1 個人情報（自分自身、友人、家族等）を公開しない
- 2 SNSで知り合った人と直接会わない
- 3 相手を不快にさせないように、送信や投稿をする前にもう一度読み直す。